



きょうのテーマ

8月になると、新聞やテレビで戦争について見聞きするね。76年前の1945(昭和20)年8月15日、第2次世界大戦が日本の敗戦で終わったかなんだ。実は戦争の痕跡は身近にあるよ。国連



地球のためにできること

平和について考える

みんな思い出

防空壕は仙台市内でも



日本はかつて、中国やアメリカなどと対立していました。1937年に日中戦争が始まり、41年にはハワイの真珠湾を攻撃してアメリカとの太平洋戦争へと突入したのです。太平洋戦争の初期は日本が優位だったこともありました。が、次第に形勢が逆転。米軍の爆撃機による攻撃から身を守るため、各地で防空壕が掘られました。

の持続可能な開発目標(SDGs)が掲げる17の目標の一つ「平和と公正をすべての人に」につながるテーマだね。



身近にあった戦争を学ぶ

多く造られました。青葉区角五郎には広瀬川の崖に横穴を掘ったものがい

し、じめじめとしています。中に入ると「狭い」「昼でも暗い」などの声

た」と語ります。



ことし7月、近くの立町小の6年生が平和学習の一環でこの防空壕を見学しました。2人ほどの高さに掘られた穴は、岩の隙間から水が染みだ

「とても暗く、閉め切られると怖そう。爆弾から逃げた人たちは狭くて苦しかったと思う。戦争が身近だったことが分かっ

戦争の痕跡は宮城県七ヶ宿町にもあります。1945年3月10日夜、アメリカ軍の3機のB29が不忘山など蔵王連峰に相次ぎ墜落し、計34人の兵士が死亡しました。

戦後、地元の人たちは「敵、味方を超え、世界の平和を願う」との思いを込め、山頂近くに碑を建立。2015年には「不忘平和記念公園」が整備され、犠牲となった兵士の名前を刻んだ碑も完成しました。

公園の管理団体の古川清一さん(74)「白石市は「戦争ほどひどいものはない。若い人たちが平和な世の中を実現してほしい」と話します。

国連は、戦争を起こさないことを目的に設立されたんだ。みんなも平和について考えてみて。



広瀬川沿いに掘られた防空壕を見学する立町小の6年生

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

今週の注目ニュース

◇13日(金) ペルセウス座流星群が見ごろ

三大流星群の一つ、ペルセウス座流星群が見ごろを迎えるよ。12日午後9時ごろから空全体で見られるようになり、ピークは13日午前4時ごろ。事故などに遭わないよう十分気を付けながら流星を探してみよう。

きょうの紙面

- 2面 イマ★どきりポート
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 献血への感謝 イラストに